

家族で楽しむ 親子で同じ趣味を持っている等、家族と一緒に過ごせる機会や場面に恵まれている。

休日は家族3人で出かけることも多く、**梅まつりや新舞子の花火大会には実家の両親も一緒**に行った。
(知多市で生まれ育った29歳女性)

近所に仲間ができて、念願のウインドサーフィンデビュー。今では**中学生になった五郎と一緒にウインドサーフィンの大会に向け、日々特訓中**。
(新舞子に一軒家を購入した45歳男性)

子育てサークルでは、同じ趣味を持つ夫や友人の協力を得て、自身の**趣味のSUPを親子で体験できるカリキュラムを取り入れて好評**である。
(二人の子どもをもつ40歳女性)

若いファミリーが増える 子どもがのびのびと安全に暮らせる環境が整う。宅地や住宅の供給が増えたことをきっかけに、出身者が住み続けるだけでなく、知多暮らしに魅力を感じた市外の若い家族が転入してくる。

最近、知多市は子育て支援が充実していて、**転入してくる家族もたくさん**います。
(子ども園で働く25歳女性)

周辺の歩道も整備されており、**子連れでも出かけやすい**。平日はバスや電車を利用することもある。
(佐布里で親子三人で暮らす29歳女性)

都市開発により比較的同年の方が多くなり、**自然が残っている公園、海、梅の館で子供が多く見られる**ようになった。
(仕事の関係でUターンした28歳男性)

娘の夫は県外出身だが、**土地が安く名駅まで特急で30分足らずで通える環境をすっかり気に入**り、趣味のマリンスポーツを楽しんでいる。
(娘が市内に住宅を建てた63歳女性)

国際化している たくさんの市民が世界とつながり、グローバルに行動している。

外国人を老舗料亭に派遣したり、梯子獅子や尾張万歳に参加してもらったところ、とても好評でメディアにも取り上げられた。
(知多市で生まれ育った28歳女性)

学校は外国人の子も多いが、仲良く遊ぶことができています。
(つつじが丘に住む10歳男性)

【更なる未来】JA **あいち知多の日長ペコロスの輸出が軌道**に乗り、生産者として香港に招かれる。
(地元の工場で嘱託として働く67歳男性)

便利な暮らしが実現する 技術革新が進むことで、地方暮らしの利便性が高まる。

AIの発達などにより、知多市民の生活はどんどん便利になり、**都心部に住まなくても豊かな暮らしが送れる**ようになった。
(新舞子に一軒家を購入した45歳男性)

まちの雰囲気は変わらない 緑や農地、海が感じられる雰囲気は変わることなく残り、ゆったりと落ち着いた暮らしができる環境が保たれている。

家の周辺は住宅地だが、公園も多くあり**自然が残っているため、季節の移り変わりを感じながら生活**している。
(佐布里で親子三人で暮らす29歳女性)

朝倉駅前も発展し便利になった。でも、**自然が多く残りちょうどいい住みやすさ**なのが相変わらず知多市のいいところ。
(ボランティアに携わる63歳女性)

昔から変わらず緑豊かなまち並みに癒され、あたたかい人たちに声をかけられて安心した。
(八幡で生まれ育った30歳女性)

豊かな自然と都市が調和する住み慣れたまちでプライベートを楽しむことができ、名古屋市中心部へ働きに行けるアクセスの良さもある。
(つつじが丘で生まれ育った25歳男性)

名鉄に乗り換えると、途端に家に近づいてきたなあとほっとする。**車窓から見える景色に段々緑が多くなる**ともうすぐ到着。やっぱり私が帰ってくる場所はここ。
(リニアで東京に通勤する47歳女性)

朝倉駅周辺が暮らしを豊かに 知多市の身の丈に合った開発により、都市的な利便性と自然のバランスの良さが保たれる。知多市の中でいろいろができるようになる。

駅前の開発により、商業施設に活気がでて、知多市でやるのが明らかに増え、**知多市にすることが多くなった**。
(仕事の関係でUターンした28歳男性)

(朝倉駅前) 図書館も近くにあるから、妻に買い物を任せ、**併設されているカフェでコーヒーを飲みながら時間を過ごした**。
(地元の工場で嘱託として働く67歳男性)

(朝倉駅前) **緑に囲まれた落ち着いた雰囲気の中、ゆったりと過ごせる居心地がいい場所**になっていた。週末にはコンサートや手作り・野菜マルシェが開かれる。
(知多市で生まれ育った28歳女性)

地元でのイベントが増えたり、規模が拡大してきたことで、わざわざ**他市町に出かけなくても休日を楽しめる**ようになった。
(音楽好きな25歳女性)

リニアで変わる 広域による交流機会が増え、知多市に居ながらにしてできることが増える。

リニアが開通してから名鉄空港線の本数が増設され交通の便が良くなっている。電車の**乗客は外国人やビジネスマンが中心**となっていて昼間でも**座席が空いていない**。
(新舞子から名古屋の大学に通う20歳男性)

憧れの**料理研究家の助手になり、東京通い**が始まってはや半年。リニアがなければ、こんなことできなかった。
(料理を趣味とする47歳女性)

農地が守られる 後継者がいるため、農地が営農され続ける。

50歳を超えた頃から、実家の畑でペコロス栽培に取り組んでいる。売り物になるペコロスがようやく最近作れるようになった。
(地元の工場で嘱託として働く67歳男性)

暮らしやすさ重視 市民の豊かな暮らしを後押しする取り組みを推進することで、夢が叶うまちとして市民の共感を集める。

市はハード面の都市間競争から早々に離脱、今あるものや自然など知多市にしかないモノやコトを生かしながら、**市民の夢を叶え、暮らしを豊かにする活動を支援**。
(新舞子に一軒家を購入した45歳男性)

都会にはないゆったりとした時間や自然とのふれあいなどの豊かさを追求した市に対して、**都会的な便利さと自然を感じながら暮らせるライフスタイルに共感した人も多い**。
(新舞子に一軒家を購入した45歳男性)

健康づくりを楽しむ 市民の体力や希望に合わせたスポーツや健康づくりを楽しむ。

素晴らしい**健康増進施設ができた**ため、**フィットネスや水泳にも挑戦**し、10年前より体力があるくらい。
(ボランティアに携わる63歳女性)

知多運動公園など**スポーツを楽しむ施設が残っている**。
(つつじが丘で生まれ育った25歳男性)

愛着が育まれる 知多市の魅力が広く認識され、知多市で暮らしたいと考える市民が増える。

今まであまり意識してこなかったが、**ずっと住んでいるこの街に、自分は思ったより愛着を持っていることに気づいた**。やっぱり、知多が一番かな。
(職場の研修で半年間東京で暮らす23歳女性)

東京で働いてみて、**やっぱり知多市が好きだと気づいた**。
(東京からUターンすることを決めた男性)

地元で活躍する市民が増える 市民がいろいろな人たちとの絆を深めながら、知多市を魅力的にする活動に主体的に取り組む。

近所、趣味、子育てとそれぞれのカテゴリーでできた人とのつながりのおかげで、**さらに多くの人とのつながり**ができた。
(就職をきっかけに知多市に暮らす40歳女性)

市民活動で知り合った**仲間たちの助けや励まし**のおかげで、再び活動に邁進。自宅をリフォームし、みんなが集えるサロンを開催し、多くの方に喜んでもらっている。
(一人暮らし77歳男性)

地域のために働きたいと思った。そんな想いを叶えるために、**地元でカフェを開いて、地域の人たちが集える居場所を創ると決めた**。
(東京からUターンすることを決めた男性)

外国人の観梅客にガイドをすることも増え、ずっと前に「海外でボランティアをやりたいな…」と**抱いていたあこがれもほんのり叶った**ような気がする。
(ボランティアに携わる63歳女性)